

香川労働局職業安定部におけるオンラインを活用したサービス利用規約

本規約は、香川労働局職業安定部（以下「職業安定部」という。）が当施設でのZoomによるオンラインを活用したサービス（セミナー・会議・相談等）（以下「本サービス」という。）の利用に関し、必要な事項を定めるものとする。

なお、本サービスの利用を申し込んだ場合は、この利用規約に同意したものとみなす。

（利用者資格）

第1条 職業安定部は、本規約に同意し、以下すべての条件を満たす者（以下「利用者」という。）に対して、本サービスの利用を許可する。

- (1) 第5条の利用環境を整備でき、「Zoom」の使用ができる方。
- (2) 本サービスを利用する一定の必要性が見込まれる方。

（通信に使用するアプリケーションソフト）

第2条 本サービスでは、オンライン通信のアプリケーションソフトとしてZoomを使用する。本サービスの利用に当たり、別途Zoomの利用規約等についても同意したものとす。

（利用料）

第3条 本サービスの利用料は、無料とする。ただし、本サービスを利用するための通信機器・通信料等の費用は、利用者が負担するものとする。特に、従量制の料金設定としている場合などにおいては、十分に留意すること。

（利用申込み等）

第4条 本サービスの利用申込みに当たり、以下の点に留意すること。

- (1) 予約申込みを受け付けた際には、原則として、本サービス提供日の前日までにミーティングID、パスコード、参加方法等をメール等で案内する。
- (2) キャンセルの場合は、電話又はメールにて（当日キャンセルの場合は電話にて）連絡をすること。なお、連絡がないまま実施時間を10分経過した場合は、キャンセルとみなし、今後、本サービスの利用を断る場合がある。
- (3) 本サービスの提供に先立ち、アプリケーションソフトを使用可能な状態にしておくこと。また、通信環境が本サービスの提供に支障がないことの確認を済ませておくこと。

（利用環境）

第5条 利用者は、以下の環境（端末・接続環境）をもって、本サービスを利用することとする。

- (1) 利用者はウイルス感染等のセキュリティ侵害が発生していない安全な端末を利用すること。

- (2) 利用者端末はインターネットに接続されていること。(秘匿性や安全性が不明なものや接続経路の管理状況が不明な無料のインターネット接続サービス等の利用は禁止する。)
- (3) 利用者端末は、サポート期間中の OS を搭載した端末を用い、最新のセキュリティ対策パッチを適用すること。(サポートが終了した OS を搭載した端末の利用は禁止する。)
- (4) 本サービスにおいて利用するブラウザやソフトウェアについては、常に最新のバージョンに更新し、最新のパッチを適用すること。
- (5) パーソナルファイアウォール (Windows ファイアウォール等) の機能を有効にし、必要なサービスの許可だけを最小限に設定すること。
- (6) 利用者端末には、ファイル共有ソフト (Winny、Share 等) がインストールされていないこと。また、本サービス利用中に不要なソフトは起動しないこと。
- (7) 利用者端末にウイルス対策ソフト (有償版相当) がインストールされており、また最新のパターンファイルに更新されていること。

(利用の記録等)

第6条 職業安定部は、本サービスの運用管理、利用状況の把握及び利用者の利便性向上のために、本サービスの利用時間帯、サイト等へのアクセス履歴及び利用者が本サービス利用時に使用した端末装置等の識別情報を記録する。

2 職業安定部は、前項の定めにより記録した情報を、個々の端末装置が特定できる形式で公開しないものとする。ただし、法令に基づき、官公庁、捜査機関等から開示又は提供を要求された場合はこの限りではない。

3 利用者は、本サービス利用時に知り得た情報は、本サービス実施の目的のみに使用し、目的外の利用をしないこととする。

また、利用者は、職業安定部が指定する Zoom 等オンライン会議用プログラムのうち、職業安定部が指定する機能のみを利用し、本サービス内容の記録 (録音・録画) をしないこととする。

(知的財産権等)

第7条 本サービスに係る著作権、商標権その他一切の知的財産権及びその他財産権は、全て職業安定部に帰属する。

(禁止事項)

第8条 利用者は、本サービスを利用するにあたり、以下に掲げる行為をすることはできない。

- (1) 職業安定部または第三者の特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、ノウハウ等その他の一切の知的財産権を侵害する行為
- (2) 他の利用者に不快感を与える行為
- (3) 他人の信用若しくは名誉を棄損し、または他人のプライバシー権、肖像権その他一切

の権利を侵害する行為

- (4) 本サービスの提供または他の利用者による本サービスの利用を妨害し、若しくはそれらに支障をきたす行為
- (5) 法令または公序良俗に反する行為
- (6) その他、職業安定部が不適切と判断する行為

(免責)

第9条 職業安定部は、本サービスに不具合、通信障害等の瑕疵がないこと及び本サービスが中断なく稼働することに対する保証はしない。また、特定の目的に対する適応性、知的財産権その他の権利の侵害等に対しても保証しない。職業安定部は、本サービスにいかなる不備があっても、それを回復・訂正等する義務を負わない。

2 職業安定部は、利用者が本サービスを利用するためにインターネットに接続及びアカウント作成等について生じたトラブル、または利用できなかったことによって損害、トラブル等が生じた場合であってもいかなる責任も負わない。

3 職業安定部は、以下に掲げる場合（利用者の情報の消失、棄損等を含むがこれらに限定されない。）において、利用者に生じる損害やトラブルに関して、その原因如何を問わず、いかなる責任も負わない。

(1) 職業安定部が本サービスを変更、または本サービスの利用を中止した場合。

(2) 本サービスの利用により、利用者の端末、OS、ブラウザ、各種ソフトウェア、その他付属機器に不具合が生じ、または利用者のデータが消失、棄損等した場合

(3) 本サービスにおいて、利用者同士または利用者と第三者の間で法令または公序良俗に反する行為、名誉棄損、侮辱、プライバシー侵害、脅迫、誹謗中傷等が生じた場合

4 職業安定部は、本サービスを利用して確認できる情報等について、明示または黙示を問わず、その正確性、完全性、最新性、及びその品質等について保証しない。

また、職業安定部は、本サービス利用上で表示される情報等及びその変更、更新等に関連して、利用者に生じた一切の損害、トラブルに関して責任も負わない。

5 本サービスにおいて、利用者が投稿したコメント、WEB 通信上の発言等の情報が本規約に定める事項の一つにでも違反した場合、職業安定部は、第10条の定めに従って本サービスの利用を中止させる場合があるが、それによって生じた一切の損害に関していかなる責任も負わない。

6 職業安定部は、本サービス利用に係るオンラインサービスの仕様に関する質問には一切答えない。

7 天変地異、ネットワーク上の障害、通常講ずべき対策では防止できない第三者からの攻撃、その他、職業安定部の責によらない事由によって本サービスの運営が遅延または中止された場合、これによって利用者に発生した一切の損害について、職業安定部は責任を負わない。

(サービスの中止)

第 10 条 職業安定部が必要と認める場合、職業安定部はなんら周知をおこなうことなく、本サービスの機能の全部または一部を中止または終了することがある。

なお、当該中止または終了により利用者に損害が生じた場合であっても、職業安定部はいかなる責任も負わない。

2 利用者が本規約に定める事項のうち、一つでも違反した場合、職業安定部は通知等をおこなうことなく当該利用者との間において本規約を解約し、当該利用者に本サービスの利用を中止させることができる。

(本規約の変更)

第 11 条 職業安定部は、利用者の承諾なしに、本規約を変更することができるものとする。本規約の変更後に本サービスを利用した場合、利用者は当該変更について同意したものとみなす。

(損害賠償)

第 12 条 利用者が本規約に違反した結果、職業安定部が損害を被った場合、その損害は利用者が負担するものとする。

(法令等の遵守)

第 13 条 利用者は本サービスの利用にあたって、本規約に加え、関連する法律、政令、省令、条例、規則及び命令等を遵守するものとする。

(準拠法及び裁判管轄)

第 14 条 本規約に関する準拠法は日本法とする。また、本規約または本サービスに関連して職業安定部と利用者間で紛争が生じた場合、高松地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とする。

附則

本規約は令和 3 年 10 月 1 日より施行するものとする。

令和 5 年 3 月 28 日改正